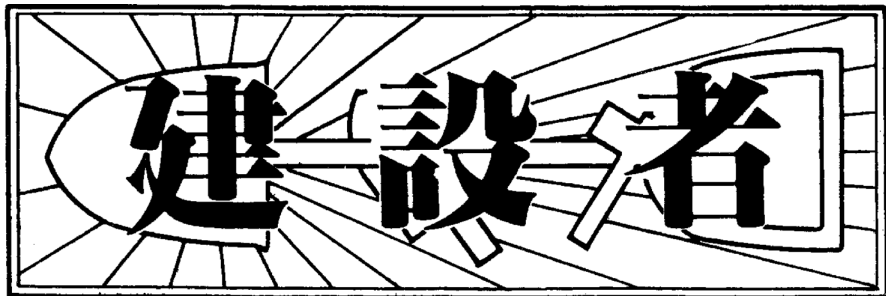


今月の葛飾組織現勢

2013年3月1日現在	4782人
加入	32人
転入	2人
脱退	36人
転出	0人
2013年4月1日現在	4780人



**東京土建一般労働組合
葛飾支部**

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 細貝文洋

春一番拡大 成果表

支部名	2013年1月1日付	2013年4月1日付	1月比増減	春一番拡大目標	加入者	春一番拡大成果表 3月25日現在	春月間拡大目標
新小岩	119	117	-2	3	0	増減▼2	4
西新小岩	112	111	-1	3	2	増減▼1	4
東新小岩	303	306	3	8	4	増減○3	9
奥戸	443	444	1	11	☆11	増減○1	14
本田	203	204	1	5	2	増減○1	6
立石	130	129	-1	4	1	増減▼1	4
青戸	213	207	-6	6	3	増減▼6	7
お花茶屋	189	189	0	5	2	増減0	6
堀切	272	264	-8	7	2	増減▼8	9
二葉	227	228	1	6	☆15	増減○1	7
西亀有①	158	152	-6	4	1	増減▼6	5
西亀有②	91	89	-2	3	☆3	増減▼2	3
亀有	220	221	1	6	4	増減○1	7
細田	190	189	-1	5	0	増減▼1	6
高砂	199	199	0	5	☆5	増減0	6
柴又	249	247	-2	7	3	増減▼2	7
新宿	147	144	-3	4	2	増減▼3	8
金町	143	140	-3	4	0	増減▼3	5
東金町	139	128	-11	4	1	増減▼11	5
東水元	249	240	-9	7	2	増減▼9	8
北水元	204	199	-5	6	2	増減▼5	7
幸田	262	253	-9	7	6	増減▼9	8
飯塚	170	178	8	5	☆7	増減○8	6
その他	207	202	-5	6	3	増減▼5	7
合計	4839	4780	-59	122	81		146

1月1日付人員比 マイナス 59人

春の拡大

**先行逃げ切りで
拡大を進めよう**

二葉分会は15人拡大で9人超過



筒井孝尚区議

被害者の家族として話す

「父親がアスベスト粉塵による被害者でした。このアスベスト申請については、被害者の家族として話をしてみました。結果、他の会派も賛同していただき、全会一致の採択が実現できました。」

筒井孝尚議員

葛飾支部が去る2月、葛飾区議会に提出していた「建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう、国への働きかけを求める請願」は、3月12日の区議会

保険福祉委員会にて全会一致で採択された後、3月27日区議会本会議において全会一致で採択されました。これにより同日、衆参両院議長、総理・総務・厚生労働・環境の各

大臣あてに葛飾区議会名で、請願内容の早期解決を強く求める意見書が国と国会に向けて提出されました。東京の自治体では11番目の請願採択となります。

この請願は、アスベスト被害者が多くの労働者や国民に広がり、現在でも建築物の解体に伴いアスベストの飛散が続いていること。東日本大震災では大量のガレキ処理で被害の拡大が懸念されていること。日本では特にアスベストの大半が建材に使用されてきたことにより、建設業従事者に被害者が多く出ており、重

**葛飾支部提出の「アスベスト請願」
葛飾区議会が全会一致で採択**

層下請や多くの現場を転々とする作業から労災認定にも困難が伴い、労災認定されても補償額が充分でない被害者が多いこと。石綿救済法も十分なものではない改正が求められていること。よって、葛飾区議会は国会と政府に対し、アスベスト被害根絶と被害者の救済、アスベスト問題の早期解決を強く求めることが内容となっています。

長が請願の紹介議員として名を連ねたことが決め手となり、請願の全会一致採択が実現したものです。筒井議員をはじめとする関係各位に感謝申し上げます。

消費税増税は断固反対!

3・13 重税反対区民集会

3月13日(水)重税反対葛飾区民集会を昨年に続き東立石にある渋江公園で開催しました。全体の参加者は、350人、葛飾支部からは75人の参加でした。

この日は、強風にふかれる中での集会とはなったものの大勢の参加者が集まった集会となりました。

今年初の春一番拡大行動は、1月から3月までの期間で、4日間の統一行動日を設定して運動してきました。目標122人に対して、82人の拡大(67%)となりました。目標達成とはなりませんでしたが、二葉分会の15人の拡大(9人超過)をはじめ、奥戸が11人、飯塚が7人(2人超過)、高砂が5人、西亀有②が3人を拡大し、目標達成しました。

春日目標146人

来年度葛飾支部65周年を迎えるにあたり、組織人数を増やして迎えるためにも、この春月間は重要な取り組みとなります。「先行逃げ切り型」の拡大を進めるためにも、出陣式に全分会が1人以上の成果を持ち寄りましょう。

春の拡大は、目標146人に設定し、5月9日までに6割を、5月17日までに8割を達成できるように取り組みます。第1次行動は、支部大会翌日の4月15日から始まり、5月の第5次行動まで続きます。分会役員を中心にみんなが協力し合い、達成に向けて取り組みましょう。

「消費税増税断固反対!生活費に税金をかけるな!」など、声を上げながら、デモ行進を行いました。

葛飾税務署では、税務署長あてに申し入れをし、集団申告をしました。

寅さん
安倍晋三政権のもとで労働・雇用の分野の規制緩和の議論が活発化しています。

金銭解決を含めた解雇の自由化、労働時間規制の緩和と規制緩和など、労働者保護の根幹を破壊する内容です。

これまで労働者、国民の批判で果たせなかった財界の願望を実現しようという危険な動きの復活です。

「デフレ不況」から脱却するために賃上げと安定した雇用への政策転換が強く求められているとき、より悪化させようとする動きは許されません。

労働者の規制緩和は、安倍政権の経済対策の「第3の矢」として6月にまとめる「成長戦略」の重要な柱です。

産業競争力会議と規制改革会議を中心に検討されています。

問題は労働者の働き方を検討するというのに、会議のメンバーはすべて財界代表と財界の意見に近い学者で構成され、労働者代表が一人もいないことです。

いうまでもなく労働問題は、使用者(資本家)と労働者の利害が対立関係にあり、しかも使用者が圧倒的に優位です。

労働政策は労使双方の代表に有識者を加えた3者構成で議論が常識です。

財界メンバーで、企業の競争力強化だけの視野で、労働者を安く使い回そうという議論は乱暴で不公平きわるものです。

葛飾区こどもまつり

4月21日(日)
第3~6B 分会3人



新小岩ふれあいまつり

5月3日(金・祝)
第1~2B 分会5人 雨天4日へ

第83回メーデー

5月1日(水) 代々木公園



産業対策合同会議に56人が参加

労働安全衛生大会・建退共・建設産業学習会・PAL総会
産業対策合同会議を開催
活発な意見交換がされる

3月28日(木)夜、賃金・仕事・労働対策が合同で行なった産業対策行動会議を支部会館で行ないました。参加者は56人。

内容は、労働安全衛生大会・建設業退職金共済・建設業界の現状・PAL葛飾の総会を含めて開催しました。2時間という短い時間ではありましたが、中身の濃い会議となりました。

労災事故
墜落・転落が多

労働安全衛生大会では、向島労働基準監督署の安全衛生課長の関氏を迎え、労災事故

めざすは
労働協約

また、建設業退職金共済と建設業界の現状については、



安全衛生課長の関さん

の現状をスクリーンを交えながら報告。建設業でもっとも多いのが、墜落・転落です。過去の事例とその防止方法について学びました。仕事に直結する話とあって、質疑応答では、活発な意見・質問が出されました。



質問をする川上さん(金町)



本部員対書記の溜口さん

本部員対策担当書記の溜口氏からのわかりやすい解説で学習をしました。

建退共については利用している人が少ない現状から、もっと周知が必要で、学習会開催に向けた取り組みの提案もありました。

建設業界の現状については、1997年を境に、賃金が日本だけ下落傾向にあること、法人税減額分を消費税増税でまかなってきた経緯。大手ゼネコン・大手住宅企業・パワールダーの決算・経営状況の報告など。

今公契約条例を定める運動が各地で広がっているが、欧米先進国位比べると日本はまだ入り口に立ったに過ぎないのが現状です。最終的に公契約を結び、労働協約の実現をめざしていくという報告がありました。

会長に
佐藤智夫さん

その後、行なわれたPAL総会では、会長に佐藤智夫さん(お花茶屋)、副会長に後藤英雄さん(本田)、幹事長に千葉修史さん(青戸)、本部PAL副会長に土屋忍さん(幸田)が満場一致で確認され、新しい役員体制でスタートを切りました。

また、5月に東部パルでレクを企画しています。参加者募集中です!!

賃金を引き上げ

若者に魅力ある産業を

10年で180万人が減少



砂防会館での集会

3月27日(水)国会議事堂近くの砂防会館で、全建総連3・27生活危機突破中央集会を開催。43団体・660人が参加し、葛飾支部からは堀切から亀有までの5分会から10

その後、衆参両国会議員へ建設産業に働きやすい環境づくりを求めるため要請行動を行いました。

「ダンピング受注をやめ、賃金・単価の引上げ、法定福利費を確保し、若者が入る建設産業をめざそう」と開催した集会では、この10年間で建設従事者が180万人減少した問題、現場の55歳以上が30%を占める高齢化の問題、賃金の下落の問題などの報告と川崎市における公契約条例の取り組みの報告がされました。



明治公園に1万5千人(さようなら原発集会)

被災者生の声で呼びかけ

つながろうフクシマ! さようなら原発大集会

つながろうフクシマ! さようなら原発大集会が3月9日(土)に明治公園で開催され、葛飾支部からは12人の組合員が参加し、全体で15,000人が集まりました。集会の内容はだんだんと私たちの過去の記憶になりつつある東日本大震災の被災や原発問題について、実際の被害者やノーベル文学賞受賞の大江健三郎氏からの生の声での呼びかけがあり、集まった全員がフクシマとつながり、原発反対の気持ちで一致しました。

今後とも、葛飾支部の組合活動を通して、東日本大震災被災者への継続的な援助や原発反対の署名運動等に積極的に周りに呼びかけが必要だと集会を通して、改めて実感しました。参加した組合員の方はぜひ、分会で今日の集会の内容をたくさんの人に話し、共有して、今後の組合活動に取り入れましょう。

資格取得で制度をお得に利用しよう!

4月から資格取得祝金の対象に作業主任者 どけん共済・後継者・青年部 補助制度

どけん共済

従来の国家資格に加え

新たに作業主任者も対象に

組合員への共済給付制度のひとつの資格取得祝金が、4月から資格対象が広がります。従来国家資格だけが対象であったこの制度でしたが、作業主任者資格取得者にも5千円の祝金がでる制度になりました。

【対象資格 新設】
○作業主任者：5千円の祝金
ガス溶接・足場の組立て型枠支保工組立て など

作業主任者資格取得者の対象は、4月以降に取得された資格から対象となります。取得し、祝金をもらうためには、申請が必要になります。申請書類がありますので、申請の際は、組合事務所までお問い合わせください。

申請については、申請書に記入の上、合格証書や修了証など資格の名称と資格取得日が記載されているもののコピーを添付の上、ご申請ください。また、左記の注意点がありますのでご注意ください。

【対象資格 従来】
○国家資格：1万円の祝金
建築士・技能士・施工管理技士

【注意点】
①組合員になった翌月1日以降に取得した資格であること。
②申請期限は、資格取得から1年以内(脱退した場合は別)
③作業主任者は、①及び4月以降に取得した資格であること。

後継者対策

資格取得で2千円

葛飾支部では、後継者対策部が独自で行なっている資格取得補助制度もあります。

この制度は55歳までの組合員限定の制度で、1資格に対して2千円の補助がでる制度です。この制度も申請書がありますので、詳細は、支部事務所までお問い合わせください。

青年部

助成制度あり

20代までの組合員が所属できる青年部では、青年部限定の「青年部チャレンジ助成金」制度もあります。

受講科目によって、助成金の金額が変わってきますので、詳細は支部事務所まで。

例えば...

20代青年部員のAさんが足

場組立等作業主任(受講料1万円)を今年4月に受講し、めでたく資格取得に。修了証(カード)をもって支部事務所へ申請書をもらって申請。もらった祝金は
①共済申請で5千円
②後継者対策から2千円
③青年部助成金から3千円
なんと合計で1万円のお祝金がもらえました。

資格取得した際は、支部事務所へ連絡しましょう。

25年度新入学(小・中)祝金

申請は今月から

図書カード(5千円分)がもらえますヨ!



どけん共済では、上記以外にもいろいろな制度があるのを知っていますか?結婚祝金

カード、宿泊旅行補助(75歳以上の組合員が対象) 5千円など。
新入学祝金制度は、この4月に小学校・中学校に新入学されたお子さんのいる組合員さんが申請できる制度です。申請すると図書カード(5000円分)がもらえますヨ。
申請の際は、親子関係のわかる書類【戸籍謄本や住民票(続柄記載のもの)】を添えてご提出ください。
いずれの制度も組合員資格が発生した1ヵ月後以降に発生した事由が対象で、時効が1年です。それぞれに添付必要書類がありますので、申請の際は支部事務所までご連絡ください。
申請忘れにご注意を!

本田分会

東四つ木・四つ木 センターまつりに参加

早春 忙し過ぎる 本田だ

【本田・教宣・小林伸次】

2月24日、日曜日、東四つ木地区センターまつりが催され、分会をあげて参加となりました。毎年慣例行事ですが、地域交流が深まって組合を理解される方が多く、回を重ねる事によって仕事の一助にもなり、ご近所の力にもなります。

地区センター建屋の中では親子工作教室(竹トンボ作り)、刃物の使い方や職人ならではの包丁研ぎ282本。



住宅相談(本田・四つ木地区センター)

むろん無料です。

朝10時から午後3時、センター前の公園でテント張りです。強風に見舞われ、他の団体、町会ともテントの保持に必死になりました。人出はよく大勢の子どもが金魚すくいや工作教室に参加してくれました。町会やお祭りの睦会やらたくさん差入れをもらい、仲間など確認しました。

3月は四つ木

また、3月10日、日曜日は四つ木地区センターまつりが催され、右記の通り、体勢も同じく参加。前回とは違い、南の風、温かい一日でした。

センター建屋ではカラオケ同好会やら、地域の方々が出演。一生懸命でした。付近の小学校、中学校の音楽祭も聞かれ盛大でした。また、来年参加です。

最後に一句「早春 忙し過ぎる 本田だ。」

どけん火災共済 自動車共済

促進月間は今月4月から 加入者には、クオカードをプレゼント

4月からどけん火災共済の加入促進・自動車共済の見積りキャンペーン月間が始まりました。(4〜6月の3カ月間)

どけん火災共済は、組合が独自に運営しているため、安く皆さんに提供できる制度になります。仲間同士の助け合い、日本一安い掛金の設定、万が一の火災から組合員を守

る制度、建設業で働く組合員にふさわしい制度として、民間保険の半分掛金、さらに組合の共済事業を支えています。

月間中の加入者には、クオカード(500円分)をプレゼントです。自動車保険は、景気の動向と社会環境を反映し、市場が減少しています。経費の削減

II 安い掛金は切実な要求です。東京土建組合員であれば、通常の掛金から団体割引が適用されます。見積りは、現在入っている任意加入の保険証書と車検証があれば、すぐできます。まずは見積もりからとってみませんか。

月間中の加入者には、クオカード(千円分)をプレゼントです。

助成制度

青年部員Aさん
足場を取得!



支部で申請

共済で5千円
後継者で2千円
青年部で3千円

合計で1万円
もらえた!



包丁研ぎ受付に長い列(本田・東四つ木地区センター)

新年度の役員体制決まる 気持ち新たに スタート



建長会の新執行部

建長会総会

新会長に田島宗吉さん

葛飾建長会では3月23日(土)に支部会館3階大会議室で第10回総会を開催し、65人が集まりました。

高砂分会総会

新会長に高谷和浩さん

3月2日夜、団地第5集会所で少しさびしい25人での総会が開かれました。司会、柿



高砂分会総会

オケを楽しみました。建長会は65歳以上の組合員は誰でも無料で会員になることができますので、建長会に未加入の方で興味をお持ちの方は分会の役員に気軽にお知らせ下さい。

沢副分会長で開会あいさつ、次いで会長あいさつがあり、議長には吉田書記長。出席者25名、委任状160名で総会成立を発表。

議事に入り、事業活動報告は、加藤分会長から、組織拡大と強化で高砂分会は拡大に力を入れ、春、秋の目標達成。また四役の70歳定年制で引き続き若返りに取り組む。

財政活動についても、組合納入率優良分会に入り、支部大会で表彰されます。産業対策、社会保障対策、厚生文化、税金対策、教宣・学習、後継者・青年部、主婦の会、建長会などの諸活動について報告があり、終わりに「団結」仕事といのちをまもる」ため協力して組合活動を進めましょうと確認しました。

次に会計報告、決算も予算案も了承されて役員改選に移る。新会長には高谷和浩さんに引き受けてもらい、新四役も若返って2名の新人が加わる。40代の新分会長をみんなで協力して盛りたてていきたいと思います。総会の後、懇親会に移り9時前に無事総会の全てが終わる。

主婦の会総会

山内さんありがとう

3月16日(土)支部会館に



山内さんを中心に記念撮影

おいて主婦の会総会を開催し、85名が参加し、41回目の総会は無事終了しました。

「主婦の会」創立以来、ながいあいだ役員、また会長として尽くしてこられた山内さんが退任されました。ほんとうにごくろうさまでした。

急速に変わる社会に対応していくには、学び、行動する姿に変わりませんが、これからも多くの先輩方のお力を借りずすんでいきます。

マイブーム

正月は暖かく

細貝文洋さん(堀切)



細貝文洋さん

が、ミーンな自分としては、「ハワイ」には行けなかったのですが、今年の正月、「沖縄」にて1月1日から5日まで過ごしてきました。

結果：解りました、何故芸能人が寒い正月に「ハワイ」に行くのか、沖縄でさえ1月1日にも関わらず、20度を超える状況で、「はまって」しまいました。来年もまた、自分へのご褒美に：正月は温かい所で過ごす予定です。

沖縄旅行に、関係ないかもしれませんが、「COACH」のバックとお財布を購入してしまいました。

【堀切・細貝文洋記】

北澤京一さん(北水元)が特選に

仲間の作品コンクール、課題部門(わたしの仕事・わたしの道具)で葛飾支部出品作品から、またまた特選・1席



特選の「集中」(北澤京一さん)

北澤京一さん(北水元) 1席「竹と藁籠」 渡辺才子さん(高砂) 葛飾活躍

今回の仲間の作品コンクールで、写真部門で芳井武さん(青戸)・北澤京一さん(北水元)応募の2作品が特選に入賞。そして、文芸部門で篠田綾子さん(北水元)応募作品が金賞に輝くなど、本部主任のコンクールで大活躍となりました。

また、今年の秋から次回コンクールの応募が始まる予定です。多くの参加をお待ちしています。

大勢の仲間を迎えよう

3月30日(土)葛飾支部青年部総会を支部会館において開催しました。

来賓に千葉副委員長・阿久津後継者対策部長・青年劇場を含め6人を迎え、昨年度の活動報告、新年度の活動方針を提案しました。

続いて、新年度役員改選で

は、青年部長に阿久津大造さん、書記長に矢島乾太郎さんが承認され、新たなスタートをきりました。

新年度も拡大を達成して大勢の仲間を迎えようと、団結を行い閉会し、その後懇親会を行い交流を深めました。